

【添付資料1】

出展コンセプト

●出展テーマ

21世紀の『モビリティの夢、楽しさ、感動』

愛・地球博テーマ“自然の叡智”の観点から

テーマ1:『地球と共生するモビリティのあり方』

万博事業コンセプト“地球大交流”の観点から

テーマ2:『地球規模で移動する喜びや夢、モビリティの魅力』

を紹介し、明るく豊かな未来社会の方向性を提案

●愛・地球博出展を通じて提案する未来社会の方向性

『世界中の全ての人々がモビリティの恩恵を享受し、
人と自然、地球が共生する社会』

<具体的な取組み方向>

① 地球循環型社会*

▽パビリオン本体の建設、運営を通して、再生可能エネルギー、再生可能材料を積極的に活用する社会、リユース、リサイクルを徹底する社会を提案。

② 動力源の革新

▽会場間移動用に燃料電池ハイブリッドバス『FCHV-BUS』を出展することにより、水素をエネルギーとして活用する社会を提案。

③ 最適なモビリティの活用

▽一人乗りの未来コンセプトビークル『i-unit』や、会場内移動用に展出する次世代交通システム『IMTS』を通じて、移動のニーズに応じて、様々なモビリティを賢く使い分ける社会を提案。

④ 社会との調和

▽『i-unit』や『ロボット』のパフォーマンス・ショーにより、交通事故や渋滞のない社会、高齢者や障害者の方々も自立して移動できる社会を提案。

⑤ 個人の欲求の充足

▽『i-unit』や『ロボット』のパフォーマンス・ショーにより、より自由に移動したい、好みに応じた移動を体験したいといった、一人ひとりの好みにも応える未来技術、未来ビークルの可能性を紹介。

* 地球循環型社会は、以下の意味を込めた造語

地球の再生メカニズムに沿って循環する社会。具体的には、一般的にいわれる循環型社会のリユース、リサイクルに加え、再生可能エネルギー、再生可能材料を積極的に活用する社会の意味